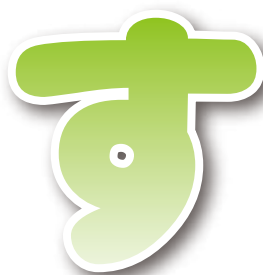




童話の里



議会だより

第122号

2016

11.15



伝統芸能を学ぶ

玖珠美山高校の美山祭にて、
女子生徒による山路踊り
(伝統芸能) を披露しました。

もくじ

9月議会で決まったこと	2 P
議案表決	3 P
委員会報告	4 P
特別委員会報告	8 P
討論	11 P
一般質問	12 P
議会改革推進委員会報告	15 P
I・Jターン者の声	16 P

9月議会で決まったこと

会期：9月2日～9月23日

(全)：全員賛成
(多)：賛成多数

議案 23件

議案番号	案 件 名	付託	採決月日	結果	
議案第80号	専決処分の承認を求めることについて（その13） 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	—	9月2日	全	承認
議案第81号	玖珠町中学校の設置に関する条例の一部改正について	総務文教民生	9月23日	全	可決
議案第82号	旧慣による公有財産の使用権の廃止について （森片草地区）	総務文教民生	9月23日	全	可決
議案第83号	旧慣による公有財産の使用権の廃止について （森小場地区）	総務文教民生	9月23日	全	可決
議案第84号	平成28年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 小型動力ポンプ付積載車購入契約について	—	9月2日	全	可決
議案第85号	平成28年度鳥獣被害防止総合対策（鳥獣被害防止 総合支援事業）鉄線柵購入契約について	—	9月2日	全	可決
議案第86号	平成28年度鳥獣被害防止総合対策（鳥獣被害防止 総合支援事業）電気柵5段張り購入契約について	—	9月2日	全	可決
議案第87号	町道路線の認定について（下泊里支線）	産業建設まち	9月23日	全	可決
議案第88号	町道路線の認定について（谷口～鎗水線）	産業建設まち	9月23日	全	可決
議案第89号	平成28年度玖珠町一般会計補正予算（第2号）	総務文教民生	9月23日	全	可決
議案第90号	平成28年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算（第1号）	産業建設まち	9月23日	全	可決
議案第91号	平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算 （第3号）	総務文教民生	9月23日	全	可決
議案第92号	平成28年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算 （第1号）	総務文教民生	9月23日	全	可決
議案第93号	平成28年度玖珠町水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設まち	9月23日	全	可決
議案第94号	平成27年度玖珠町一般会計歳入歳出決算の認定について	決 算	9月23日	全	認定
議案第95号	平成27年度玖珠町住宅新築資金等貸付事業特別会計 歳入歳出決算の認定について	決 算	9月23日	全	認定
議案第96号	平成27年度玖珠町簡易水道特別会計歳入歳出決算の 認定について	決 算	9月23日	全	認定
議案第97号	平成27年度玖珠町国民健康保険事業特別会計歳入 歳出決算の認定について	決 算	9月23日	全	認定
議案第98号	平成27年度玖珠町介護保険事業特別会計歳入歳出 決算の認定について	決 算	9月23日	全	認定
議案第99号	平成27年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計歳入 歳出決算の認定について	決 算	9月23日	全	認定
議案第100号	平成27年度玖珠町水道事業会計歳入歳出決算の認定 について	決 算	9月23日	全	認定
議案第101号	玖珠町教育委員会委員の任命について	—	9月23日	全	同意

議案番号	案 件 名	付託	採決月日	結果	
議案第102号	日出生台演習場周辺博物館改修工事助成事業（仮称）玖珠町立博物館改修工事の請負契約の変更について	—	9月23日	全	可決

諮問 3件

諮問番号	諮 問 の 要 旨	採決月日	結果	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	9月23日	全	適任
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	9月23日	全	適任
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	9月23日	全	適任

請願 1件

請願番号	請 願 の 要 旨	付託	採決月日	結果	
請願第2号	温泉施設の充実に関する請願書	産業建設まち	9月23日	多	採択

陳情 1件

陳情番号	陳 情 の 要 旨	付託	採決月日	結果	
陳情第6号	町道208号逢坂線の拡幅整備についての陳情書	産業建設まち	9月23日	全	採択

■第3回定例会 議案表決一覧表（抜粋）

○：賛成 ×：反対

	松下	大野	小幡	松本	中尾	中川	廣澤	宿利	石井	河野	高田	藤本	繁田
請願第2号	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○
その他の議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○





総務文教民生

平成28年第3回玖珠町議会定例会において、総務文教民生常任委員会に審査の付託を受けました議案6件について、9月13日執行部出席のもと、全員で審査した結果を報告します。

議案第81号

玖珠町中学校の設置に関する条例の一部改正について

本案は、既設の7校の中学校を統合して、平成31年4月に「玖珠町立くす星翔中学校」を新設するため、提出されたものです。

「全員賛成」

議案第82号

旧慣による公有財産の使用権の廃止について（森片草地区）

本案は、旧慣使用者が、高齢化及び後継者不足等により土地の管理が難しくなり、旧慣使用林野を使用する権利を放棄したため提出するものです。

「質疑応答」

問 町は使用料をもらっているのか。

答 土地の所有は玖珠町なので使用料は頂いています。固定資産税等は発生し

ません。

問 国土調査は終わっているのか。

答 調査は終わっていません。

「全員賛成」

議案第83号

旧慣による公有財産の使用権の廃止について（森小場地区）

本案は、旧慣使用者が、高齢化及び後継者不足等により土地の管理が難しくなり、旧慣使用林野を使用する権利を放棄したため提出するものです。

「全員賛成」

議案第89号

平成28年度玖珠町一般会計補正予算（第2号）

本案は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三億四千二百七十四万三千

円を追加し、歳入歳出それぞれ八十八億六千六百二十六万三千円とするものです。

今回の補正の主な内容は、玖珠美山高校魅力化事業として玖珠町公営塾運営費二千三百十九万七千円、新設中学校建設事業費三千九百九十八万二千円、梅雨前線豪雨に伴う災害復旧費の農林水産災害復旧費二千二百五十万円、土木施設災害復旧費三千六百三十万五千円、そのほか、まちづくり推進のための事業について追加計上したものです。

「質疑応答」

問 債務負担行為で計上している理由は何か。

答 公営塾運営事業の契約を3年間結ぶための債務負担行為です。

問 玖珠町ブランドデザイン整備事業補助金二百五十万円の内容は。

答 森地区の「のれん」整備事業で25軒分

です。

問 「のれん」のデザインは、玖珠町全体のイメージとしてどのように考えているのか、統一したデザインの方が良いのではないか。

答 「のれん」の修景については、駅通りを中心に進めてきましたが、旧森地区からも「のれん」整備の要望があり、住民との協議のうえ「ちじみさん」のデザインに決定しました。

統一性については同一色で統一します。デザインについては、それぞれの地域性があってよいと考えます。

問 委託料の展望デッキの内容は。

答 解体と外構整備は町で行います。外構整備は県の予算がつきましたので、フェンスと舗装に合わせて、JRの空き地を利用し、展望デッキの整備を行うようになりました。

問 展望デッキは事業者の要望なのか、玖珠町独自の考えなのか。

答 観光客誘致にもつながるので、町で整備を行います。

問 お買い物券発行事業で、追加計上する理由は何か。なぜ当初予算で一括計上してないのか。

答 当初予算で前期分として三百万円でしたが、有効期間が6か月なので、今回商工会から下半期分の要望があり計上しました。

問 公営塾には町がどのようにかわっていくのか。個別の対応とありますが科目は決まっているのか。講師の経歴は。

答 公営塾の基本的な方針は町が決めます。塾の運営は基本的にはバス47の運営方針をベースにしますが、別途運営協議会を設置して協議を行いたいと考えています。科目については、どの科目も指導できると考えています。講師は常駐者が2名で塾の講師として経験を積まれてきた方々との事です。

問 公営塾には高額な町費を使うこととなるが、町外に進学した子供には恩恵がないので不公平が生じると考えるが。そういう意味では不公平の認識は理解しますが、高校を失う事の損失は大きく、高校が無くなると町づくりに計り知れない影響がある事を考えて決断したものです。

問 5か年の事業計画だが、条例、要綱等の整備を早急に行うべきと思うが。法制室とも協議をしましたが、絶対に

作らなければならない内容ではないとことです。しかし長期に渡って高額な負担を要する事業であります。九重町との共同事業の協議の経過を見て、必要であれば12月議会で提案したいと思っています。

「全員賛成」

議案第91号

平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

本案は、歳入歳出予算の補正です。歳入歳出予算の総額に増減は有りません。歳出予算の組み替えです。

「全員賛成」

議案第92号

平成28年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二千七百六十四万円を追加し、歳入歳出それぞれ二十一億七千八百六十四円とするものです。

「全員賛成」

産業建設 まちづくり

平成28年第3回玖珠町議会定例会において、産業建設まちづくり常任委員会に審査の付託を受けました議案4件、請願1件、陳情1件について、9月14日執行部出席のもと、全員で審査した結果を報告します。

審査に先立ち、請願第2号「温泉施設の充実に関する請願」及び陳情第6号「町道208号逢坂線の拡幅整備についての陳情」の現地調査を行いました。

議案第87号

町道路線の認定について（下泊里支線）

本案は、起点大字戸畑字中ノ切7038番地先から終点大字戸畑字中ノ切7047番地1先100mを町道に認定するものです。

「全員賛成」

議案第88号

町道路線の認定について（谷口・鎗水線）

本案は、起点大字山田字小嶋863番地先から終点大字大隈字坪井1354番地先1,083mを町道に認定するものです。

「質疑応答」

問 町道認定すれば、交付税はどうなるか。

答 概算ですが1キロメートル当たり約五十九万円になります。

一定要件農道は、1キロメートル当た

り約六万六千円であります。

問 今後、町道にする方が交付税のメリットがあると思うが、今後の考えは。

答 今後、町道として認定基準を満たしている管理ができる道路、また今後10年間程度整備の必要がない道路は積極的に町道認定していきたいと思えます。

「全員賛成」

議案第90号

平成28年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算（第1号）

本案は、予算の組み替えて、総額の増減はありません。

「全員賛成」

議案第93号

平成28年度玖珠町水道事業会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ七百四十七万八千円を追加し、歳入歳出それぞれ計八千六百九十二万八千円とするものです。

内容は、不明の量水器が多くあり、現地調査を業者に委託し量水器を発見する費用、また、検針員が発見した場合の報酬、コンビニでの収納の増加による手数料、熊本・大分地震で内帆足水源が濁ったため急速濾過施設を整備する補正です。

「質疑応答」

問 不明の量水器の予算は、当初予算で組めなかったのか。

答 各給水世帯の現況調査をした結果、不明の量水器を絞ることができ、漏水等

事故防止のため今回の補正となりました。

「全員賛成」

請願第2号

温泉施設の充実に関する請願書

本請願は、玖珠町農村都市交流施設三日月の滝公園における温泉施設の充実改善に向けた事業実施についての請願です。

「質疑応答」

問 これからの経営方針、戦略を「株式会社三日月の瀧コーポレーション」と話し合っていますか。

答 話し合っておりません。

問 平成8年に温泉を掘削しているが、配管の劣化、または、温泉掘削の事業費はどの位かかるのか。

答 温泉を掘削してから、20年が経過しております。町が事業すれば三千万円以上はかかると助言を受けたことがあります。

「意見」

- ・この案件は継続審査にできないか。
- ・今後、執行部と請願者の協議を求めます。

「賛成多数」



陳情第6号

町道208号逢坂線の拡幅整備についての

陳情書

本案は、道路を拡幅・整備し、円滑な通行を確保していただきたいとの陳情です。

「全員賛成」

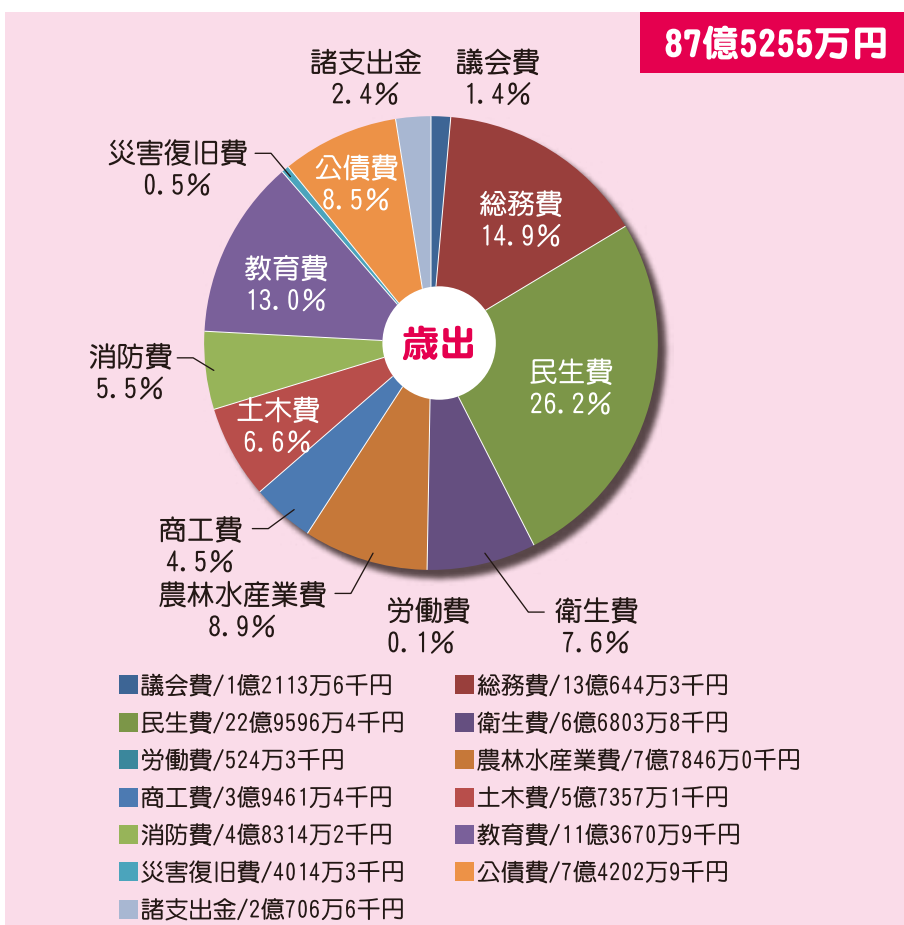
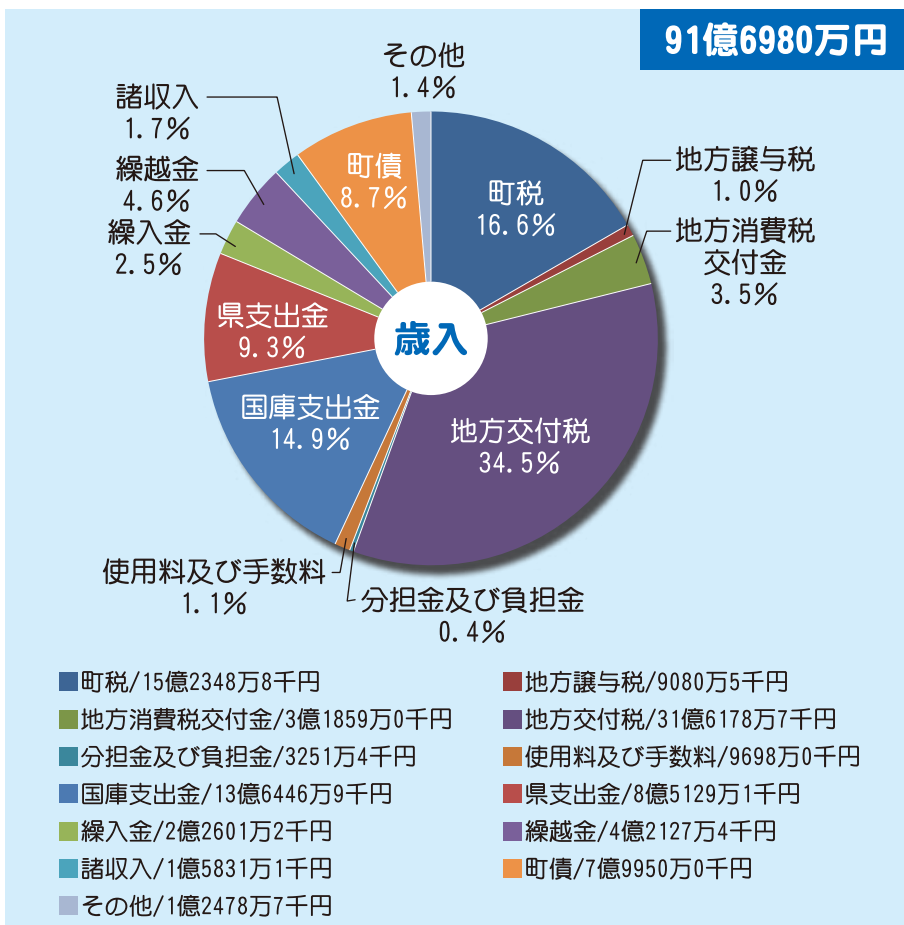


平成27年度一般会計歳入歳出決算

決 算
審 議

決算特別委員会

平成28年第3回玖珠町議会定例会において、決算特別委員会に審査の付託を受けました平成27年度一般会計並びに各特別会計、水道事業会計の決算認定案件7件について、9月7日、8日執行部出席のもと審査した結果の報告します。本決算特別委員会は議長と議会選出の監査委員を除く全議員で審査にあたりました。



平成27年度各会計決算の議決状況

各会計別	歳入	歳出	残額
一般会計	91億6980万円	87億5255万円	4億1725万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	18万円	18万円	0円
簡易水道特別会計	3623万円	2940万円	683万円
国民健康保険事業特別会計	27億6408万円	28億453万円	△4045万円
介護保険事業特別会計	20億6801万円	20億3850万円	2951万円
後期高齢者医療事業特別会計	1億9667万円	1億9445万円	222万円

会計名	事業収益	事業費用	残額
水道事業会計	1億9434万円	1億7799万円	1635万円

財政健全化判断比率				
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
玖珠町	△6.63%	△11.77%	4.0%	△56.2%
早期健全化基準	15%	20%	25%	350%

※△は負の値であり基準値を下回っているため良好です。

経常収支比率の推移（普通会計）

比率（単位：％）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人件費	27.4	28.2	27.8
物件費	12.8	14.1	13.8
維持補修費	0.4	0.4	0.2
扶助費	6.2	6.7	6.6
補助費等	14.6	15.7	14.2
公債費	14.2	14.6	13.3
貸付金	0	0	0
繰出金	12.5	13.9	13.9
投資・出資金	0	0	0
合計	88.1	93.6	89.8

経常収支比率とは…
財政の弾力性を示す指標。市町村で75％を上回らないことが望ましいとされている。

【監査委員報告】

経常収支比率が前年度よりも改善している要因について、消費税率の引き上げで地方消費税交付金が増加し、一般財源が増えたことが主な要因となります。

問 滞納者の状況は、今後の対応をどう考えているか。
答 滞納者への対応は、財産調査の上、差し押さえる実施する等、法に規定された対応を取ることであります。

問 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について
答 含め予算の関係もありますが3年で積極的に工事を進めていく計画です。

問 ・一般会計歳入歳出決算について
答 バス運行委託料一千六百七十一万一千九百七十二円の詳細はどうか。
問 町内循環バス、ふれあいバスの委託料です。森地区観光振興施設運営委託料六百八十五万六千九百二十円の詳細はどうか。
答 玖珠町観光振興及び交通

問 流人口拡大に関する調査を株式会社西広に依頼し、委託料として三百四十六万六千八百円、森まちなみ情報発信施設開設準備にNPO法人福岡サステイナビリティーに三百三十九万二百二十円は、「かねて」におけるおもてなしメニューの考案ならびに地元住民との協議、情報発信手段、試案などを依頼したものです。
問 玖珠美山高校支援負担金（六百万円）の効果

問 人口減少対策はどうなっているのか。
答 国の指導で上水道・北山田簡易水道は平成29年度に統合になります。綾垣の簡易水道の状況はどうなっているのか。
問 平成27年設計、平成28年に工事発注で今年を含め予算の関係もありますが3年で積極的に工事を進めていく計画です。
問 簡易水道特別会計歳入歳出決算について
答 部活動に対する支援が主で、5名のホームステイに約二百五十万円を使用しています。

質疑

別会告 員報 特委報

基地対策

平成28年第2回玖珠町議会定例会において、基地対策特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件について、8月30日、執行部出席のもと、特別委員会を開催しましたので、その結果を報告します。

議会改革

平成28年第2回玖珠町議会定例会において、議会改革特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件について、7月7日、8月18日に執行部出席のもと、特別委員会を開催しましたので、その結果を報告します。

一、九州防衛局並びに西部方面総監部への要望

6月23日、九州防衛局並びに西部方面総監部への要望書の提出を行いました。

要望内容は、「玖珠駐屯地自衛隊員の増員並びに各種演習時における障害の軽減及び安全対策」についてです。

二、防衛省等への町並びに議会による合同陳情について

防衛大臣、事務次官、地方協力局長、陸上幕僚長へ前項と同じ内容の陳情を行いました。

三、自衛隊の再編による玖珠駐屯地の見直しについて

組織再編がどのような影響を与えるか再度調査の上、議会に詳しく報告をするように申し入れました。

四、SACO予算について

来年度からは、特定防衛施設周辺整備調整交付金とSACO予算分が一本化されることから、演習場ごとに関係する自治体で要請行動を行います。議会としても旧SACO予算分の復元、増額を強く要望しました。

委員会としては、基地問題の対応について執行部とともに、問題解決に向けて努力することを確認し、本委員会は引き続き継続審査とすることに決しました。

※SACOとは…

沖縄の米軍基地の整理・縮小等を協議した日米両国政府による委員会。

一、議会基本条例の取り組みについて

来年3月までに条例案の精査を行い、町民にパブリックコメントを求めていきます。

二、乾杯条例の制定について

9月議会に提案して10月1日の「日本酒の日」に制定したらとの意見もありましたが、町民にパブリックコメントを求めると、九重町との協議が進んでいないため、継続としています。

三、議会議員と住民の意見交換会について

9月27日（火）玖珠地区・八幡地区、9月30日（木）森地区・北山田地区でワークショップ方式にて、町づくり（地域づくり）と中学校跡地の活用について意見交換会を行いました。詳しくは15頁をご覧ください。



議会改革の目的は、民主主義の実現と住民自治の創出を充実するため「効率的な議会」「自立した議会」「開かれた議会」の実現をめざして、議会改革の目的に向けて努力することを確認し、本委員会は引き続き継続審査とすることに決しました。

討 論

請願第2号

本案は、玖珠町農村都市交流施設三日月の滝公園における温泉施設の充実、改善に向けた請願に対する討論となります。

「反対討論」 廣澤議員

この請願について個人的に必要なと考えていますが、しかしながらボーリングをすれば経営が改善するという希望的観測ではなく、事業計画や経営計画を作成し、経営数字に基づいて分析を行い、判断をするところが、議会に求められている議会責任であり、議決責任ではないだろうかと考えています。実態を確認するだけでなく、問題点に対する改善策と対応策をきちんとつかんだ上で、判断をしてもらいたいと考えます。ぜひ、継続審議をしていただいて、数字に基づいた判断をすることをお願いして、私の反対の答弁と致します。

「賛成討論」 小幡議員

町から指定管理を受けている団体からの請願を採択して良いかという点について、

委員会内でも意見がありましたが、請願する権利は憲法16条のとおり誰もが有しており、例外として地方公共団体の機関は当該地方公共団体の議会に請願ができないとされています。今回の請願者である指定管理者は地方公共団体の一機関ではないため請願することは可能と考えられます、本来任命権者である町長との話し合いによって決すべき事項ですが、請願書には数年前から見直しを行政へお願いしてきた経過があり、願意は妥当と考えられます。

請願者からは温泉施設の改善により売上増加の見込みがあり1泊2食の宿泊プランを再開する考えもあると伺っており、今後の運営改善のためにも本請願を採択することが妥当と考えられます。

採決の結果 賛成10名、反対3名

議案第89号

本案は、議案第89号平成28年度玖珠町一般会計補正予算に対する討論となります。

「賛成討論」 小幡議員

補正予算内の公営塾において反対賛成の両方の観点に立ち考えた結果、公営塾そのものについては本来当初予算にて計上すべき事業であります。が、「玖珠美山高校」の存続を第一に考えると、学生が魅力を感じることが急務であり、たいへん重要な事業であること、また、補正予算全体には災害復旧費等も計上されており、否定する内容ではないと判断し予算を認めることが妥当と考えられます。

採決の結果 全員賛成



中川 英則

6月議会、一般質問に対する再質問!!

問い

6月議会で行った絵画売却に対する再質問を行います。

町長は、「奥様の絵画を仲介し、道の駅に売却したことは理事会で決め、受け渡しは、正々堂々とやらせていただきました。」と答弁をしました。しかし、一般質問が終わり、議場を出るとある方が「理事会でその様な話をしたことがないし、何時、理事会が開かれたか分からない。」と言われました。えっ、と思いました。が、まさか、住民の代表者が集まっている議場の中で、質問に対して言い逃れるために、嘘を言うことは無いだろうと思っていました。ましてや、横には副町長（道の駅の副理事長）がいて、周りには理事である総務課長、まちづくり推進課長、商工観光振興課長、農林業振興課

長がいる中でその様なことは無いと信じていました。

残念ながら最終日に、町長は、私への一般質問に対して議長へ訂正を求め、「理事会ではなく、総務課長と支配人とで話して買っていたできました。」と訂正をしました。

何故、その時に副町長をはじめ理事たちは訂正ができなかったのか。「うそ」の答弁だったから訂正ができなかったのではないか。

答え（朝倉町長）

私は嘘の答弁はしていません。理事会で絵画購入の承認はいただいています。が、一般社団法人くすみの規定の中で百万円以下は支配人の判断で購入できます。理事会に通したと言うことは「勘違い」でした。これは認めます。

その他の質問

- 一、町が指定管理者とした施設運営の現状と課題について
（カウベルランド、三日月の滝公園）
- 一、新しい施設の現状と運営・管理について
（伐株山休憩舎）



小幡 幸範

産業振興について!!

問い

玖珠工業団地への企業誘致について、未だに誘致に繋がっていない原因と今後の対応を伺う。

答え（中島商工観光振興課長）

都市部に比べ消費地が遠いことや、自動車関連では最終組立工場まで遠い点、また、悪天候時の通行規制など物流での利便性の面で劣っており、人口減少に伴い労働力の確保ができにくいことが挙げられます。今後の対応として県と町が情報を共有し誘致活動に取り組みことを確認しています。立地有望業種は自動車関連、食品関連、医薬品関連をはじめ、九州の物流団地や福岡県近郊での増設や移設計画のある企業を中心に、会社訪問を実施しているところです。また、大災害時の防災対策として災害備蓄基地としての利用はできないか県へ提案を考えています。

医療体制の改善について!!

問い

将来に向けた救急医療体制の整備について、町長の考えを伺う。

答え（朝倉町長）

私も町内に第二次救急医療に対応できる医療機関があればと思うところであり、運営に莫大な費用を要しており、相当な経営努力なしに運営はできないと思っているところです。したがって救急医療体制は現状どおり日田玖珠地域の二次医療圏を基本と考えております。救急搬送につきましては、日田玖珠広域消防組合に資機材の高度化、組織体制の強化などに努めていただくよう、要請して参りたいと考えています。

その他の質問

- 一、公共工事について
- 一、小学校支援について
- 一、追跡質問について



中尾 拓

役場組織の活性化について!!

問い

職員の能力を十分に引き出しているか、取り組みについて伺う。

答え（朝倉町長）

提案について課長を通じ指示しております。住民の意見を聞き、議論しながら行政運営に反映しています。

問い

町民が各課を回り、相談・要望したが、管轄が違つと断られたと聞く、縦割り行政である。職員をどのように指導しているか伺う。

答え（麻生総務課長）

そのような事のないように、指導します。

問い

3月議会で農業と教育施策に力を入れると述べたが、教育・農林の部署に職員を増員する考えはないか伺う。

答え（朝倉町長）

重点施策は教育と農業であるが、福祉にも場合によって配置が必要と考えております。

（久留島武彦記念館・森まちなみ情報発信施設・機関庫公園）の今後の課題、運営等の取り組みについて!!

問い

久留島武彦記念館は童話の里の核になる施設なので、軌道に乗るまでは町の直営で運営すべきと思いますが、考えを伺う。

答え（瀧石久留島武彦記念館開設室長）

現段階では直営を基本として、議論を進めています。

問い

森まちなみ情報発信施設の今後の管理・運営について伺う。

答え（中島商工観光振興課長）

経営力、企画力のある方に運営していただきたい、公募による指定管理も含めて検討しています。

問い

機関庫公園の周辺にレンゲを播種する面積は、来年は倍々に出来ないか。

答え（中島商工観光振興課長）

面積は、約1・7ha、4名の方に協力していただきました。

その他の質問

一、職員の視察研修について
一、人事の基本的な考えについて
一、法制室（課内室）について



河野 博文

教育・子育て支援について!!

問い

学校給食費を無料・修学旅行費を無償とする自治体が増えていますが、玖珠町も過疎化の歯止めに向ける実施できないか伺う。

答え（長尾教育総務課長）

修学旅行費や学校給食費、入学時の支援等は現在生活保護世帯やそれに準ずる生活困窮世帯に対し生活保護費や就学援助費という形で保護者負担分を公費で全額負担しています。27年度は115名の児童生徒がその制度の支援を受けています。昨年からのご提案で試算しましたが、玖珠町では無償化すると六千万の財源が必要となるから困難と考えております。

問い

若干の補助的なものから行うことは考えられないか伺う。

答え（長尾教育総務課長）

昨年にこの提案をいただき第3

子以降の無償化について検討し試算したところ、66人がおり財源的には三百万円程度ではございますが、検討のみで実施には至っていません。

中学校統合後の跡地利用について!!

問い

中学校統合後の跡地も活用した各地区活性化の取り組み等について伺う。

答え（衛藤総合戦略室長）

学校跡地活用検討会議を全課長で平成26年9月につくりました。地域住民や卒業生の思いを大切に長期的視点や広域的視点、総合的支援、地域的視点を十分検討します。また、議員皆さんからの提案や地元の方々の意見を聞きながら検討したいと考えています。

その他の質問

一、豊後森機関庫・転車台の復元整備について
一、町内福祉バスの運営方法について
一、高齢者外出支援のバス・タクシー券について



宿利 忠明

森まちなみ情報発信施設 (カネジユウ館) の運営は!!

問

プレオープン後の状況について。

答え (中島商工観光振興課長)

入館者は40日間で480名、1日当たり12名が来館しました。

問

今後の運営について。

答え (中島商工観光振興課長)

公募による指定管理を含めて今検討しています。

問

10月から3月までの運営はどうするのか。

答え (中島商工観光振興課長)

新しい体制に移行するまでは、地域おこし協力隊を含む、直営体制で運営します。

久留島記念館の運営について!!

問

解体工事が終わって建設中ですが想定外でオープンが後れることはないのか。

答え (瀧石社会教育課長)

5月までにはオープンできます。

問

久留島武彦研究所、学芸員の配置、グッズの販売等はどのように考えているのか。

答え (瀧石社会教育課長)

久留島武彦研究所は記念館に移行となります。博物館なので学芸員の配置は必要となります。グッズの販売は検討委員会や庁舎内のプロジェクトチームにより検討しています。

その他の質問

一、道の駅「童話の里くす」について

一、子育て支援について



藤本 勝美

休園後の北山田幼稚園舎の 利用について!!

問

北山田幼稚園の園児は現在6名でこの状況では八幡について休園になるのではと心配している。すでに隣接することも園に10数名の子どもを預けていると聞いている。今後北山田幼稚園はどのようにするのか伺う。

答え (長尾教育総務課長)

北山田幼稚園につきましては、この2年間幼稚園児が定員の半数を満たしていません。平成18年に策定いたしました町立幼稚園再編計画に基づいて、来年度から園児の募集を停止することになっています。現在、北山田に有ります子ども園が地域的なニーズを引き継いでいただくことになると考えています。

問

休園後の北山田幼稚園の園舎利用について尋ねるが、幼稚園が休園になると子ども園が手狭になると考える。休園後の園舎を貸すこ

とや売却する考えがあるのか伺う。

答え (長尾教育総務課長)

7月の説明会で「地域の幼稚園教育を引き継ぐのであれば、現在のこども園では手狭であり、北山田幼稚園舎を活用すべきではないか」という有識者のご意見も頂いています。いまはまだ何も申し上げられませんが、前向きに検討したいと考えています。

「藤本」

早めに検討しないと来年の始業に間に合わない。早急に検討するように。

小学校への エアコン設置について!!

問

近年の夏場の高温傾向で教室は授業をするような環境ではない。すでに日田市や九重町では教室へのエアコンが設置されている。早急に設置し、子ども達が心地よく授業を受けられる環境づくりを一日も早く実施するべきだが考えを伺う。

答え (長尾教育総務課長)

近年非常に暑さが厳しく教育環境が著しく悪化しています。状況は十分認識しております。財源に限りがございますが対応を早急に検討していく考えています。

議会改革特別委員会報告

【議会議員と住民の

意見交換会について】

地域意見交換会を玖珠地区、八幡地区、森地区、北山田地区で開催し、テーマを「中学校跡地の活用」と「町づくり（地域づくり）」に絞り、ワークショップ方式で意見交換を行いました。貴重な意見を頂きました。

【今後の活動について】

参加人数が少ない地域もありましたが、様々な考えを伺う事ができ、有意義な話し合いとなりました。今後は前回実施した古後地区、日出生地区、山浦地区の意見と合わせ執行部への政策提言に繋げていけるよう努めてまいります。また、今後も意見交換会は続けますので多くの参加をお待ちしております。

●第4回議会議員との意見交換会

会場 玖珠自治会館・
八幡サンホール

日時 平成28年9月27日（火）

19時30分～

参加者 玖珠地区21名・
八幡地区2名



●第5回議会議員との意見交換会

会場 森自治会館・
北山田自治会館

日時 平成28年9月30日（金）

19時30分～

参加者 森地区10名・
北山田地区21名



豊後ロイドファーム (ブンゴロイドファーム)

玖珠町大字山田字下横尾

代 表 高坂しのぶ

電 話 77-2283 (FAX兼用)

Facebook : <https://www.facebook.com/bungoroid>



【玖珠町に住んで思うこと】

8年前、農業をしてみたいという思いを抱きつつ大分県に移りましたが、なかなか実現できず、別府に住み、印刷会社でデザインをしていました(玖珠町の印刷物もありました)。2年前一念発起して退職、県立農大の就農準備研修を受講、夫を巻き込んで、去年の冬、玖珠町へ引っ越してきました。

私は東京都大田区に生まれて京都で育ちました。玖珠町には親戚があり、ここから阿蘇にかけては絶景と温泉も多く、夏休みの別天地でした。今は伐株山のふもとでハウス7棟の野菜の収穫に追われて寝る間もないほどですが、毎日リゾートにいる気分です。

玖珠町の魅力はやはり、豊かな自然を蓄えた里山にあると思います。イモリや沢ガニ、ゲンゴロウ、図鑑でしか見たことのなかったラミーカーミキリや平家ボタル、秋ボタル。美しい里山が育んだ豊かな命のバランスを壊さないで継続していく農業こそ、私が目指しているものでもあるのです。

【玖珠町に望むこと】

地域の中山間地事業に参加すると、ご高齢で自宅の斜面の草が刈れなかったり、倒れた稲をどうすることもできずにいる方にお会いします。圧倒的な人手不足、過疎化をひしひしと感じます。美しい里山の風景は貴重な観光資源でもありますから深刻です。

一方で私たち夫婦のように豊かな自然に憧れて玖珠町へ移住したいと思っている人は少なく

ないと思います。新たに農業を始める人が住むことで、中山間地の安全や景観も守られていきます。玖珠町に移住したい人の住まいと農地のマッチングがうまく運ぶようになるといいなと思っています。

また、玖珠の魅力を広く知ってもらって、ここで子育てしたいという若い人が増えるといいですね。里山歩きツアーや識者をコンダクターにした昆虫探し、野生の動物探しツアーなども面白いかもしれませんね！



9月議会の傍聴者数は、52人です。
議会の傍聴におこしください。
次回の定例会は12月です。

「議会広報編集委員会」

委員長	中川 英則
編集長	小幡 幸範
委員	松下 善法
委員	大野 元秀
委員	松本真由美
委員	中尾 拓
委員	石井 龍文

県民体育大会の議員ソフトボールは、雨天のためベスト4で打ち切りとなり、玖珠郡を含む4チームが優勝しました。

